

令和6年度 第10回中郷区地域協議会次第

日時:令和7年1月27日(月)18時00分～
場所:中郷コミュニティプラザ ホール

1 開 会

2 報 告

- (1) 新潟大学堀籠ゼミ “さとまる電鉄” の活動報告 (資料No.1)

3 協 議

- (1) 自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

- ① 「(仮称) さとまるバスの運行による検証事業」について (資料No.2)

- ② 「子どものい〜場所開設事業」について (資料No.3、4-1、4-2)

- (2) 令和6年度中郷区地域協議会活動報告会について (資料No.5)

4 その他

地域協議会だよりの発行について

5 閉 会

2024年度 新潟大学堀籠ゼミさとまる電鉄 活動報告

新潟大学創生学部 堀籠ゼミ 6期生（さとまる電鉄）

目次

1. 昨年度からの引継ぎ
2. 今年度の活動
 - (ア) 5月の中郷区訪問
 - (イ) イベント事業案作成
 - (ウ) 二本木駅鉄道まつり
3. 次年度への引継ぎ
4. 総括

1. 昨年度からの引継ぎ

前年度活動した5期生が着目した上越市中郷区における課題やワークショップ、2023年度の活動をまとめたポスター展示について引き継いだ。5期生が作成したロードマップを参考に、今年度活動した6期生は、前年度に開かれたワークショップでまとめられた上記の3案を引き継ぎ、イベントを具体化して企画書を作成することが到達目標であった。

	Aグループ	Bグループ	Cグループ
掛け合わせた要素	強み「鉄道利用」 × 機会「列車を活かせる環境」	強み「国登録有形文化財」 × 機会「DX化」	強み「有形文化財・北國街道」 × 機会「歴史・文化・コスプレブーム」
戦略/事業	貸切電車を用いた イベントの実施	文化を巡るスタンプラリー (謎解きあり)	歴史/仮装ウォーキング×フォト コンテスト
ターゲット	中郷区民全体	鉄道マニア・謎解き好きな若者 家族連れ	子ども+親やお年寄り
メリット	列車に新しい価値を与える 鉄道等の魅力を再認識してもらう 地域への経済効果	二本木を知ってもらうきっかけ リピーター獲得の可能性がある 費用が安い	知名度UP 健康増進 他世代間交流
デメリット	経費面 参加人数に限りがある	スタンプラリー単体では 経済的な利益が得られない	交通面等の安全管理 イベント自体を駅と結ばれていない
実現に向けて 必要なもの等	費用 日程の調整 広告や宣伝	スタンプラリーツール QRコード設置の許可取り 票品・謎解き	資品・食べ物 事前告知 スタッフ・審査員

2. 今年度の活動

今年度の活動としては主に5月の中郷区訪問、イベント事業案の作成、二本木駅鉄道まつりへの参加の3つを行った。

(ア) 5月の中郷区訪問

5月22日(水)に、中郷区を訪問した。担当してくださる行政の方の他、喫茶なかごうさとまる一むでえちごトキめき鉄道(株)、NPO法人中郷区まちづくり振興会、三ツ屋町内会といった二本木駅関係者の方とお話をした。中郷区や二本木駅について、インターネットで調べるだけではわからない悩みや強み、展望などを聞く良い機会であった。また二本木駅周辺も歩き、地域の様子を見ることができた。

(イ) イベント事業案作成

昨年度5期生が開催したワークショップで出された3案の中からCグループの案に注目し、特に歴史/仮装ウォーキングのアイデアを膨らませた。事業概要は以下のとおり。

事業案や予算案の作成については行政の方とメールやZoomでのやり取りを通して案をブラッシュアップし提出まで至った。

イベント案	中郷区の子どもたちに参勤交代をしてもらう
着目した中郷区の強み	北国街道
ターゲット	中郷区の小中学生 (運営側として中郷区の高校生)
目的	<ul style="list-style-type: none">・ 子供たちに、地域の魅力・文化を再発見してもらい地域への愛着につなげてもらう・ 中郷区の高校生に協力してもらい継承していけるイベントの1つとする・ 二本木駅という地域資源への意識向上
大名行列参加人数上限	10~15人
開催時期	二本木鉄道まつりと同日 (集客のため、認知度が上がれば単独開催も検討)
順路	白山神社~二本木駅(ミッションポイントは未定)
内容	江戸から領地に戻る参勤交代の途中という背景を設定。宿と見立てた地点から道中のミッションをこなし小判を集め、途中の関所で小判を支払い領地である二本木駅を目指す
支出予算	227,224円(衣装代、物品費等)

(ウ) 二本木鉄道まつり

11月2日(土)にゼミ生10人と先生で二本木駅鉄道まつりに伺った。来年度の事業案として提出したイベントをこのお祭りと同日に行うことを考えているため、あいにくの雨ではあったものの地域の方やお祭りの現場での感覚を感じることも目的に参加した。

さとまる電鉄の学生2名と他チームの学生1名の計3名は、なりきりコンテストに参加させていただき、さらに、二本木駅やえちごトキめき鉄道に関するクイズを出題し、まつりスタッフとしての参画も体験することが出来た。どちらも観

客の皆さんやお店の方が楽しそうに見たり参加したりしてくださり学生一同、地域の温かさを感じた。

お祭りのあと、来年度の事業に提案した参勤交代のコースとして考えている道を二本木駅から徒歩で往復した。二本木駅へ向かうコースでは下りではあるが坂道が続くこと、歩道が狭いことなど実行にあたって気を付けなければならないところも見ることができた。

3. 次年度への引継ぎ

提出した来年度の事業提案について、「二本木駅、北国街道という中郷区の魅力や歴史を関連付けて、中郷区の子どもたちが中心となり地域の賑わい創出につながるイベントにしたい」という思いをもって考えたという背景とともに引き継ぐ。そのうえで来年度は実行する年になるため、参勤交代時に使う場所や道中のミッション等詳細なイベント内容の決定をまずは行うことを伝える。並行して再来年度に向けたイベントの事業案の作成も進め、令和7年度の事業案を実行してみて継続性を持たせられるのか、新たなイベント内容とした方がいいのか等を考えてほしいと考えている。そのため地域の方の意見が反映されている昨年度5期生のワークショップの内容についても引継ぎたい。

4. 総括

始めの引継ぎの際に、昨年度の活動や活動結果の意図を誤って捉えていた部分があり、滑り出しが遅くなってしまった部分があった。また、今年度の現地訪問は距離的、時間的制約もあり5月と11月の2回となってしまう、イベント案の作成にあたっては不十分だったように思う。

引継ぎに関する改善策としては、まずは次年度7期生の学生に最初の引継ぎ説明後、チームメンバーの中で認識の違いがないか確認してもらう。チームとして落ち着いたところで改めて6期生と7期生で集まり、齟齬がないかを確認しつつ7期生が6期生に質問しやすい環境をつくる。さらに6期生の学生だけでなく、先生や中郷区の方々からのお話についてもチームメンバーで確認してほしいことを伝える。

現地訪問に関する改善策としては、交通費について考慮しつつ、予めこの時期に行くといいのではないかと提案しておくことで7期生が日程調整しやすいように工夫す

る。

一方で行政の方と Zoom やメールのやり取りをしながら、イベントの事業案を提出するところまでできたことは良かった。実行するにあたっては具体的にしないといけないところはあるものの、来年度の 7 期生の学生たちに渡せるものになったと考えている。

今年度のさとまる電鉄チーム 4 人の主な活動としては終了したが、地域の方のあたたかさや二本木駅を大切に作る気持ちに触れ、次年度もミーティングや現地訪問の参加など時間の許す限り活動を続けていきたいと感じた。イベント実行に向けて 7 期生をサポートする形で引き続き関わっていきたい。

中郷区における互助による輸送の取組について

資料No.2
中郷区地域協議会
R7.1.27

1 運行の趣旨

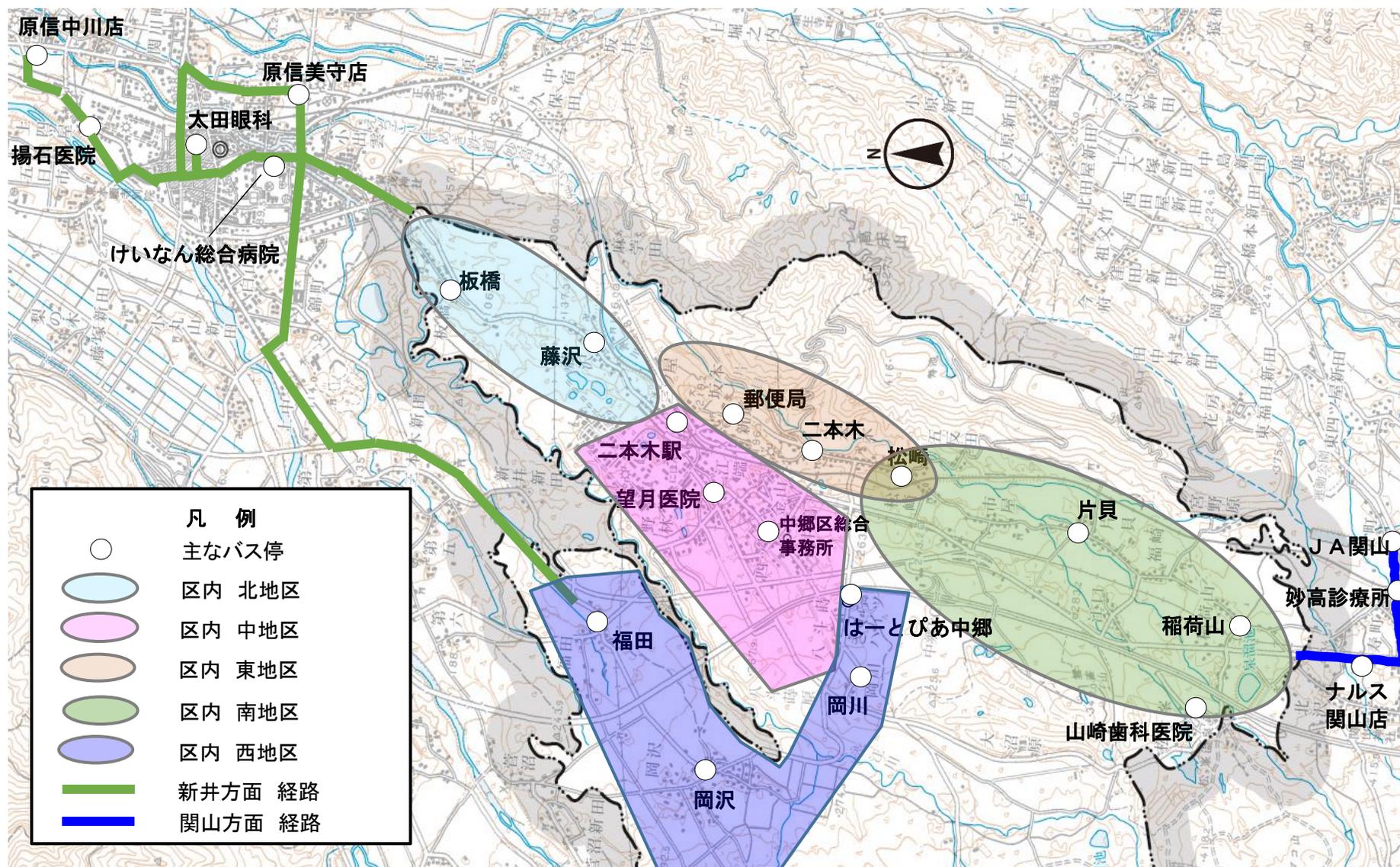
中郷区における住民の移動手段を確保するため、NPO 法人中郷区まちづくり振興会が自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）の運行を実施するもの。

2 運行計画（案）

項目	内容
運行主体	NPO 法人中郷区まちづくり振興会
対象者	原則中郷区の住民
運行日	平日 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は運休
1日の便数	4便
運行方法・利用方法など	<ul style="list-style-type: none"> ・運行経路については、現在の乗合タクシーの利用者に聞き取りを行い、利用実態や要望等を踏まえ、作成。 ・月曜日から木曜日までは、中郷区内から妙高市新井地区の目的地（病院やスーパー等）間の運行を2便（1往復）と区内の目的地間（個人医院やJA、総合事務所等）を2便（1往復）運行する。 ・金曜日は、中郷区内から妙高市関山地区までの経路上の目的地（歯科医院や診療所、スーパー等）を4便（2往復）運行する。 ・各曜日とも午前中から正午過ぎにかけて運行する。（時刻表は作成中） ・利用者は、必ず事前に利用登録を行う。 ・利用の要望に応じて、随時運行時刻や経路の変更を検討する。
運行区域	資料 4-1～4-6 のとおり
運賃	一律 300 円を予定
使用する車両	定員 10 人（運転手を除く定員 9 人）の車両 1 台 ※リース車両（リース契約にメンテナンス、代車対応を含む）

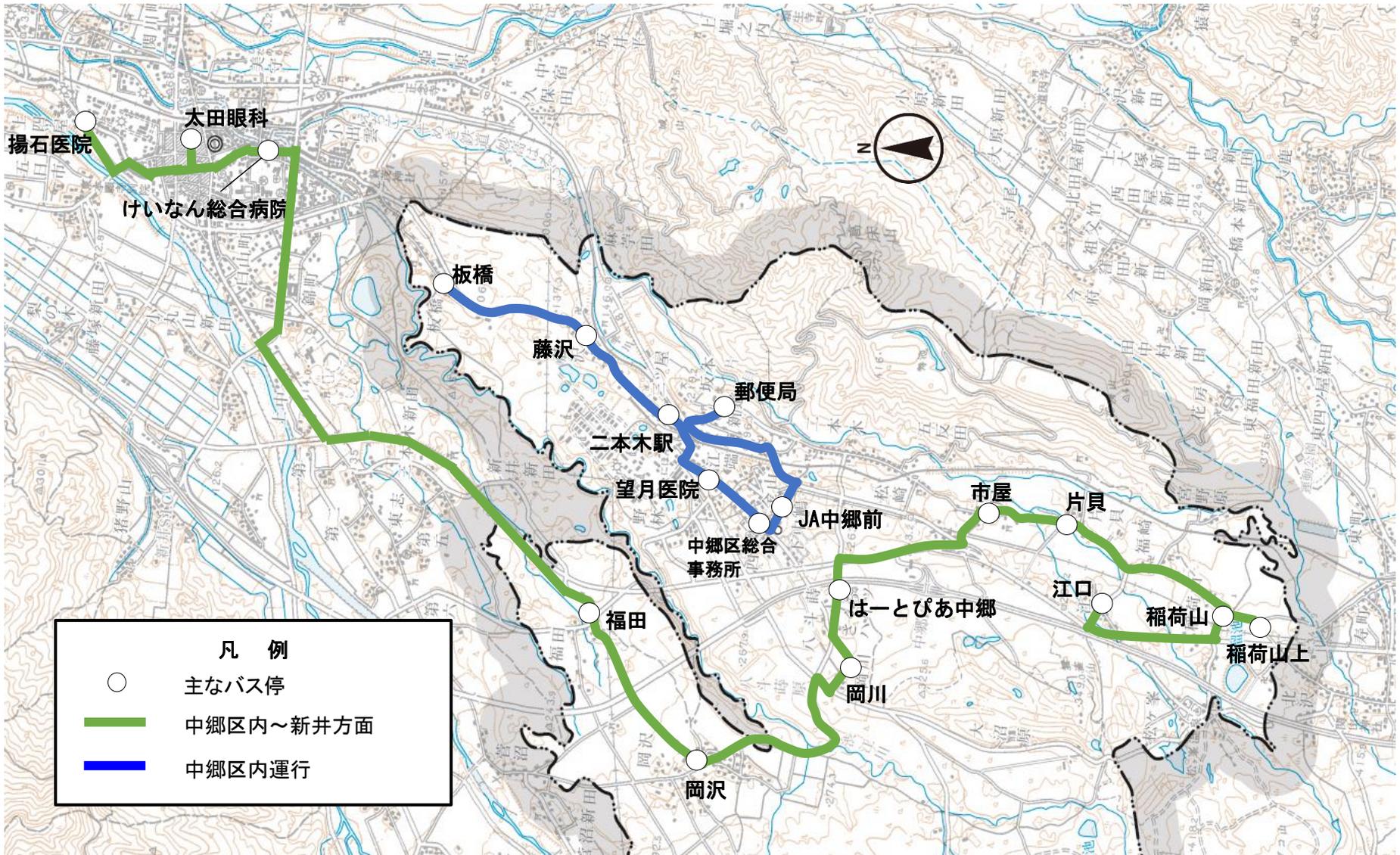
中郷区 運行区域図

(令和7年4月1日～)



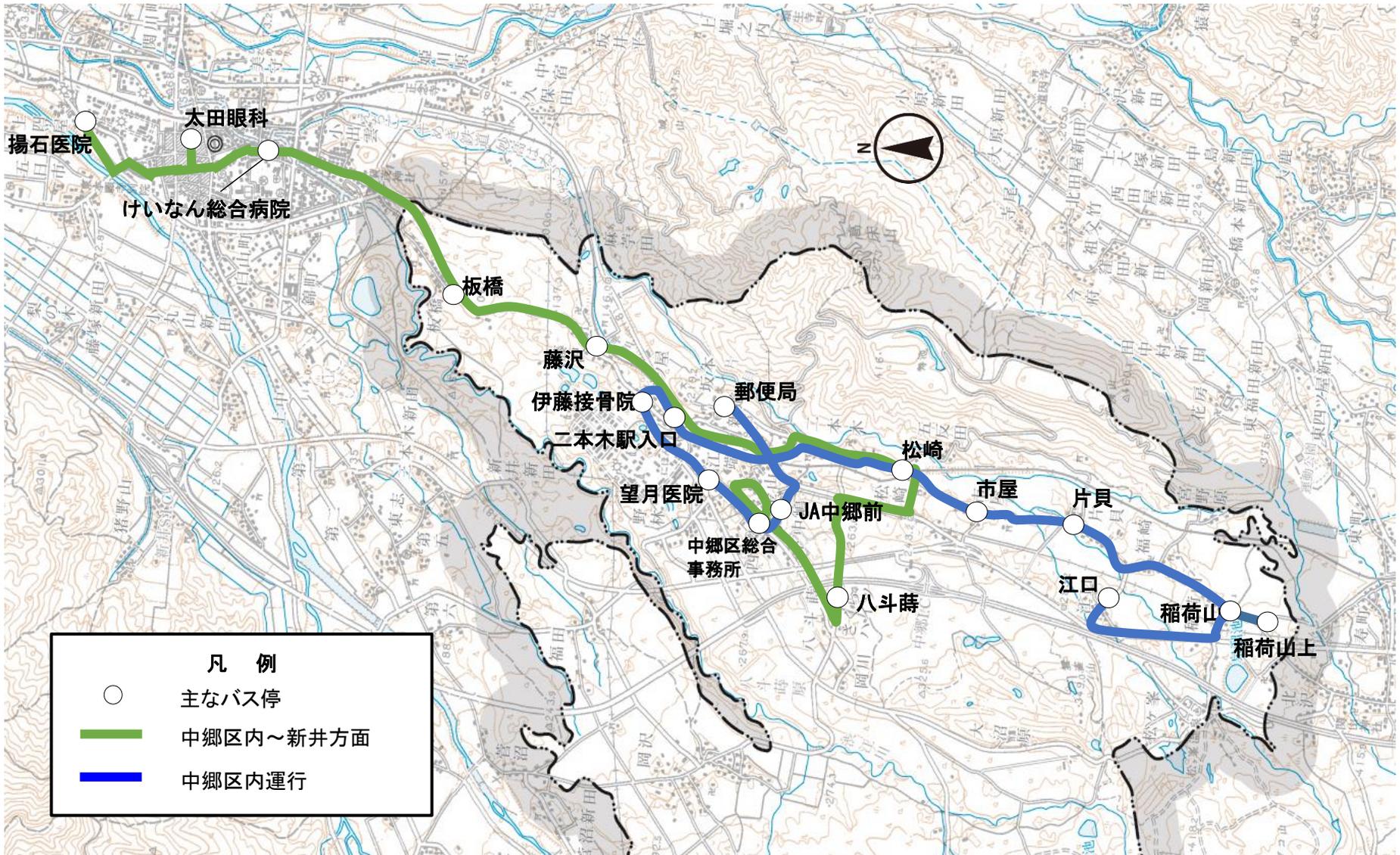
中郷区 運行区域図 (月曜日)

(令和7年4月1日～)



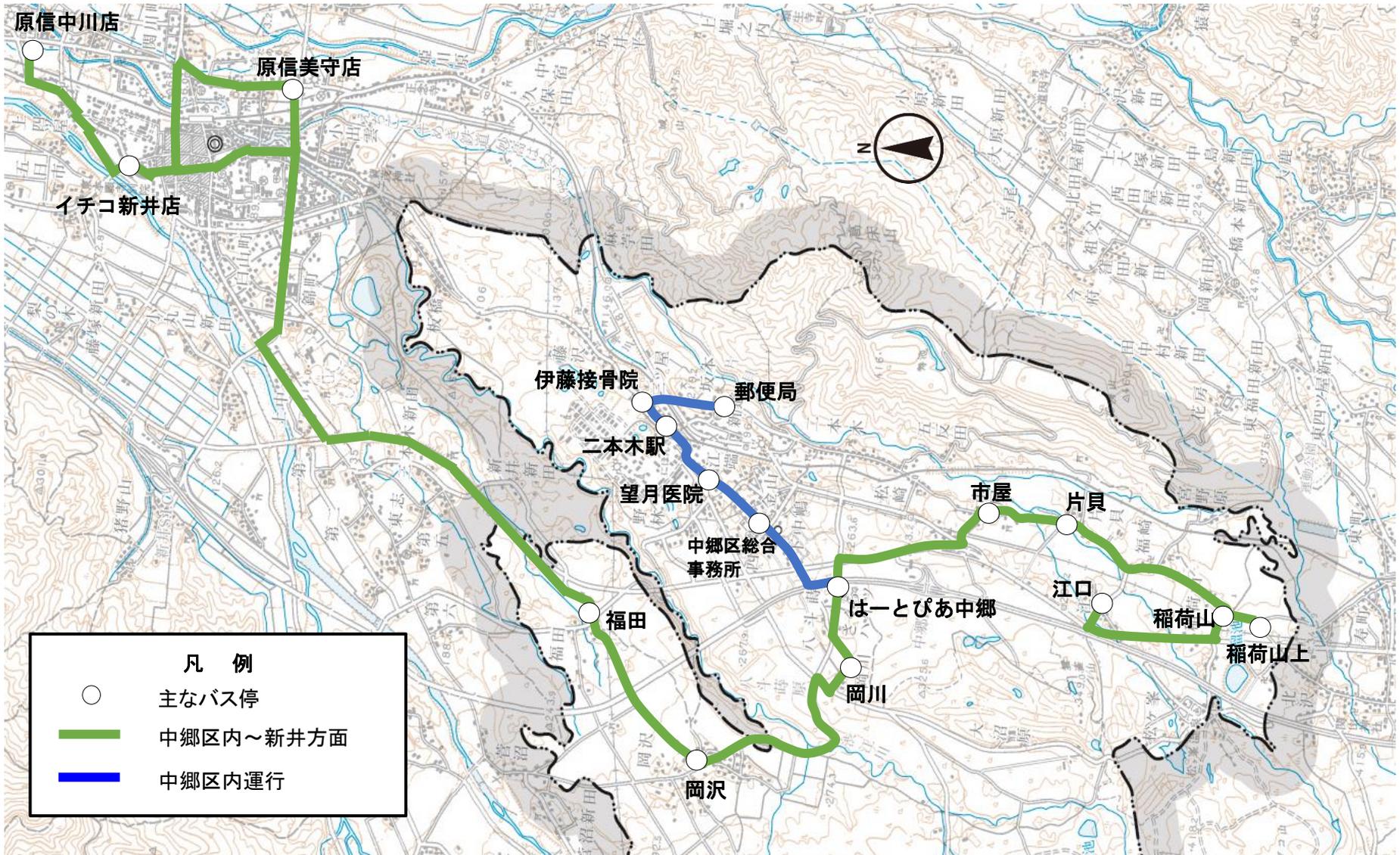
中郷区 運行区域図 (火曜日)

(令和7年4月1日～)



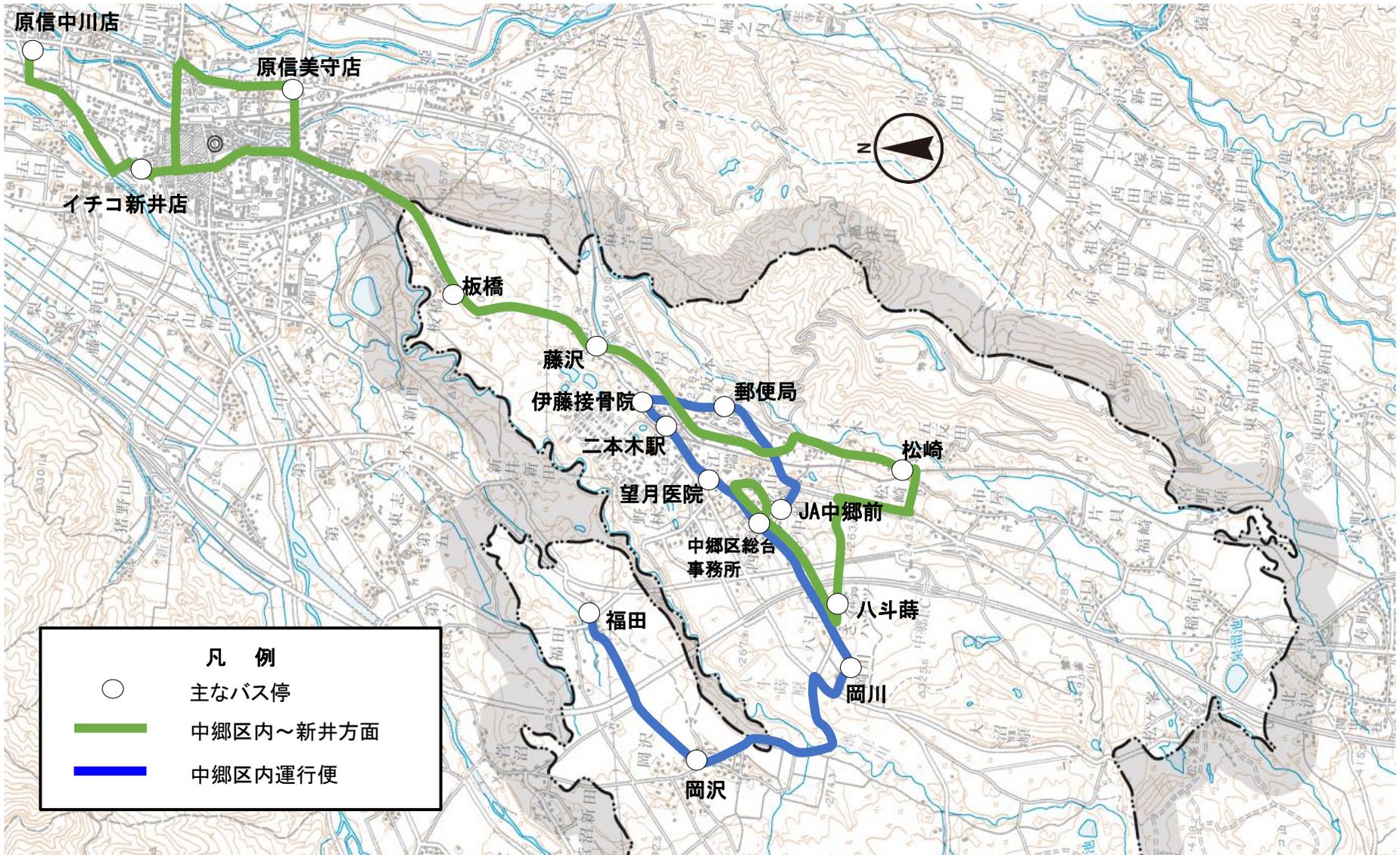
中郷区 運行区域図 (水曜日)

(令和7年4月1日～)



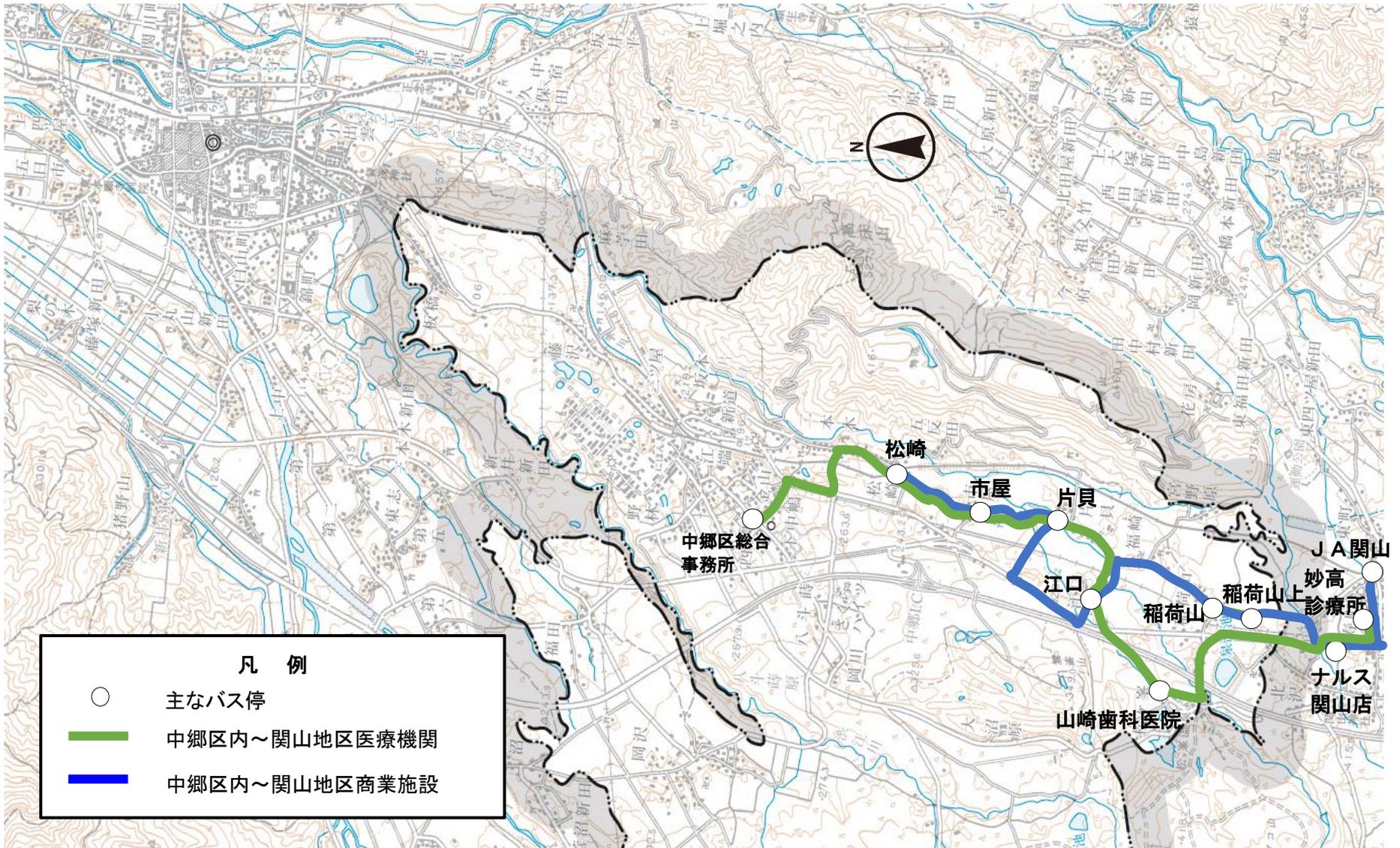
中郷区 運行区域図 (木曜日)

(令和7年4月1日～)



中郷区 運行区域図 (金曜日)

(令和7年4月1日～)



運行形態総括表

※曜日別、目的別、エリア別運行

(月)		
目的	地区	
巡回	区内	北
病院	新井	南西

(火)		
目的	地区	
巡回	区内	南・東
病院	新井	中東北

(水)		
目的	地区	
巡回	区内	中
買い物	新井	南西

(木)		
目的	地区	
巡回	区内	西
買い物	新井	中東北

(金)		
目的	地区	
妙高診療所・山崎歯科医院	事前登録者	
ナルス、関山用務	需要有区域	

※地区

北・・・板橋、藤沢方面

南・・・稲荷山方面

西・・・岡沢・福田方面

東・・・二本木方面

中・・・事務所周辺

上越市長 様

令和6年度 中郷区子どもの居場所開設業務実施報告書

資料No.3
中郷区地域協議会
R7.1.27

下記のとおり第5回子どものい～場所開設業務について報告します。

No	開設日	開設時間	開設場所	参加人数	送迎車運転員	迎え人数(学校→開設場所)	見守り	送り人数(開設場所→自宅)
5	令和6年12月16日(月)	15:00～17:30	中郷コミュニティプラザ	15人 (12世帯)	1人	15人2往復	3人	4人1回

報告事項

①対応

- ・ 当日欠席(体調不良)連絡や、帰りの送りの変更(こちらで送る予定から保護者の迎えに変更)連絡があり対応した
- ・ 学校へ迎えに行った時、上履きが必要か聞く児童がいた(今回は不要と伝えた)
- ・ コミプラの和室2部屋をカバン置き場兼勉強室に決めて、遊ぶ場所とのすみ分けが出来てよかった
- ・ レゴブロック、積み木、オセロなどを用意しておいたところ、夢中になって遊んでいた(特にレゴブロック)
- ・ 音楽をかけたらダンスを始めた(BGMも必要か?)
- ・ 皆で片付けをして帰りの準備をした

②課題

- ・ なし

③感想

- ・ 今までの片貝縄文資料館や中郷総合体育館の様な体育館とは違い、コミプラは初めてでどうなるか心配だったが、楽しく過ごせたと思う
- ・ 到着して直ぐに宿題をする子がほとんどだった
- ・ 廊下の端から端までを走り回ったり、大声を出したりして発散している児童もいた
- ・ コミプラは暖かく、床は絨毯敷で冷たくなく和室もあるので、座ったり走ったり寝転んでも良いので、使い易いと思う(寒い時季は特に感じる)
- ・ 今回も行政職員に手伝っていただいてよかった
- ・ 保護者が迎えに来た時に遊んでいる様子を見てもらえたのがよかった
- ・ 保護者から喜んで参加しているとの声があった
- ・ 迎えに来た保護者の幼児も、帰るまでの間、児童と一緒に走り回っていた
- ・ 学年に関係なく、喧嘩もせずに賑やかに遊んでいた
- ・ 保護者が迎えに来てもなかなか帰る準備をせず、名残惜しそうだった

令和 6年12月24日

NPO法人中郷区まちづくり振興会

「子どもの い～場所」アンケート<参加した子ども向け>

資料No.4-1
中郷区地域協議会
R7.1.27

Q1 あなたの学年を教えてください。

1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生

Q2 「子どもの い～場所」に参加した理由は何ですか。

自分が参加したいと思ったから 親に勧められたから 友達に誘われたから
その他()

Q3 「子どもの い～場所」は楽しかったですか。

楽しかった

理由

楽しくなかった

理由

Q4 「子どもの い～場所」でやってみたいことはありますか。どんなことですか。

ある

やってみたいこと

ない

Q4 下校したあと寝るまでの間、何をしている時間が多いですか。3つ選んでください。

習い事 宿題や勉強 読書

テレビ ゲーム機 インターネット(YouTube)

友達の家で遊ぶ 家族と()をする

その他()

Q5 家や学校以外で、どんな居場所がほしいですか。

ひとりで過ごせる場所 子どもだけで過ごせる場所 家族と過ごせる場所
習い事を教えてくれる場所 大人が遊んでくれる場所 その他()

Q6 その他に話たいことがあれば自由に記入してください。

「子どもの い～場所」アンケート<保護者向け>

資料No.4-2
中郷区地域協議会
R7.1.27

アンケート趣旨説明文

二次元
コード

Q1 お子さんの学年を教えてください。
1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生

Q2 お子さんの児童クラブの利用有無を教えてください。
利用している・利用していない

Q3-1 お子さんは「子どもの い～場所」に何回参加しましたか。
参加した理由・参加しなかった理由は何ですか。

全7回全て参加した
→ Q3-2へ

参加した理由
 親の意向 子どもの意向
 友達や他の家から誘いがあったため
 その他()

6回～1回参加した
→ Q3-2へ

参加した理由
 親の意向 子どもの意向
 友達や他の家から誘いがあったため
 その他()

参加しなかった理由
 親の意向 子どもの意向
 他に用事があった
 その他()

一度も参加しなかった
→ Q4へ

参加しなかった理由
 親の意向 子どもの意向
 都合が合わなかった
 その他()

Q3-2 参加後のお子さんの様子に変化はありましたか。

あった

具体例

ない

Q4 「子どもの い～場所」開設事業の計画で、不安な点や、
改善してほしい点がありますか。

不安な点や改善点はない

不安な点や改善点の具体的な意見がある

意見

<裏面あり>

Q5 家や学校以外に子どもの居場所は必要だと思いますか。

必要

理由

不要 →Q9へ

理由

Q6 家や学校以外で、子どもの居場所はどのような場所がふさわしいと思いますか。

公園や空き地 公共施設 友達の家 家と学校があればよい

その他()

Q7 地域で子どもの居場所を開設した場合、保護者はどの程度参加できますか。

会場までの迎え 会場までの送迎 会場での見守り

保護者の参加は困難 その他()

Q8 子どもの居場所は、どのくらいの頻度で必要と考えますか。

土日祝日を含む毎日 学校がある日毎日 週に()日程度

月に()日程度 居場所の開設は不要 その他()

Q9 子どもの居場所づくりに関して、ご自由にご意見をお聞かせください。

令和6年度 中郷区地域協議会活動報告会

日時:令和7年3月1日(土) 午後1時～

場所:はーとぴあ中郷 研修室

1 開会 (司会:)

2 会長あいさつ

3 委員自己紹介

選任後最初の報告会であることから、活動の抱負を含めて自己紹介

4 報告

【第1部】令和6年度の中郷区地域協議会の活動

(1) 自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

・令和6年度地域独自の予算事業「(仮称)さとまるバス」の運行による検証事業 (担当:)

- ①令和6年度地域独自の予算事業提案までの経過説明
- ②検証結果報告
- ③令和7年度から地域住民の助け合いによる運行開始の説明、事前登録周知

・令和6年度地域独自の予算事業「子どものい～場所開設事業」 (担当:)

- ①令和6年度地域独自の予算事業提案までの経過説明
- ②計6回の開催状況報告
- ③令和7年度地域独自の予算事業提案報告

(2) 地域独自の予算事業について (担当:事務局)

地域独自の予算事業概要、令和7年度地域独自の予算事業提案一覧を報告

(3) 地域協議会が参観したレゴブロックワークショップ(中郷区さとまる学校主催)について

(担当:竹内会長)

～ 休憩 ～

【第2部】地域協議会委員と話そう! 意見交換会 (司会:)

・地域活性化の方向性について (担当:)

・意見交換 ○○について

5 その他

6 閉会